

## 努力する人がカッコいい

先日、シアトル・マリナーズのイチロー選手が引退しました。イチロー選手は、日米通算の安打数でメジャーリーグの記録を上回るなど、数々の偉大な記録を打ち立てた選手です。

皆さんの中には、野球には興味がない人もいます。しかし、私がここでイチロー選手の話に触れるのは、彼が偉業を達成した裏には、大変な努力があるからです。その努力はイチロー選手の語る言葉に表れ、その言葉は野球の世界を超えるものだと思うので、ここで、イチロー選手の言葉をいくつか紹介します。

「努力せずに何かできるようになる人のことを「天才」というのなら、僕はそうじゃない。努力した結果、何かができるようになる人のことを「天才」というのなら、僕はそうだと思う。」

「特別なことをするために特別なことをするのではない。特別なことをするために、普段通りの当たり前のことをする。」

「そりゃ、僕だって勉強や野球の練習は嫌いですよ。誰だってそうじゃないですか。つらいし、大抵はつまらないことの繰り返し。でも、僕は子どもの頃から、目標を持って努力するのが好きなんです。だってその努力が結果として出るのはうれしいじゃないですか。」

「夢や目標を達成するには一つしか方法がない。小さなことを積み重ねること」

「夢がだんだん近づいてくると、目標が変わってきます。」

イチロー選手には、もちろん、持って生まれた優れた運動能力があったのは確かです。しかし、それだけで偉大な選手にはなれたわけではありません。あのイチロー選手が偉業を達成したのは、一つ一つの努力を大切にしてきたからなんです。

イチロー選手のように、偉大な業績を残した人が地道な努力をしていたというのは、皆さん、ストンと落ちるといえるのか、その姿はカッコいいと思えるのではないのでしょうか？

振り返って、皆さんの周りではどうでしょう？ 「テスト、楽勝だった！」とか、「勉強しなかったけど、点とれた。」とか、自慢話になっていませんか？ あまり努力せずに結果を求めようとはしていませんか？ コツコツと頑張っている人が評価されていますか？ 努力する人がカッコいいと思われる、そんな学校であってほしいと思います。